

この情報誌は、「全国ユース環境ネットワーク事務局」より、全国の約5,000高校、および全国で環境活動を推進している大学生・ユースの方々にお送りしています。

平成29年3月吉日
独立行政法人環境再生保全機構

各位

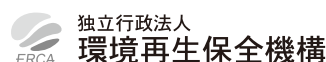
環境情報誌「全国ユース環境ネットワーク 第4号」送付のご案内

時下、貴校におかれましては益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

2015年4月、環境省と独立行政法人環境再生保全機構は、「全国ユース環境ネットワーク促進事業」を創設いたしました。この事業は、環境活動を実践している全国の高校生やユース世代が「学び」を共有するネットワークを構築し、そしてその能力開発を図ることを目的としています。

事業の一環として、①環境情報誌「全国ユース環境ネットワーク」を発行、②「全国ユース環境活動発表大会」の開催、③「全国大学生環境活動コンテスト」の共催を実施しています。

このたび、2017年3月発行の環境情報誌「第4号」が出来上がりましたのでお送りいたします。ぜひ、高校生、大学生、ユースのみなさんにご覧いただきたく、よろしくお願い申し上げます。



全国ユース環境ネットワーク事務局

<ご案内>

- ◇ 本年2月、「第2回 全国ユース環境活動発表大会」を開催いたしました。
本誌「全国ユース環境ネットワーク」では、2~8ページに発表大会の様子を掲載いたしました。
- ◇ 独立行政法人環境再生保全機構（全国ユース環境ネットワーク事務局）は、「全国大学生環境活動コンテスト 2016」を共催し、大学生の環境活動を応援しています。詳しくは、4ページをご覧ください。
- ◇ 「第2回 全国ユース環境活動発表大会」を開催するにあたり、高校生が実践している環境活動の事例を全国より募集し、たくさんの高校よりご応募をいただきました。ありがとうございました。
そこで、全国ユース環境ネットワーク事務局では、高校生や大学生、ユース世代が実践している環境活動を広く紹介し、情報交換や交流の推進を図るため、「全国ユース環境活動 事例集 2016」を発行いたしました。本日、同送いたします。ぜひご覧いただきたくお願いいたします。

2016年度 全国高校生の環境活動（事例集より）

北海道から沖縄まで、日本全国で高校生が熱心に環境活動に取り組んでいます。
高校生の環境活動の特長は、地球温暖化対策や生物多様性保全、リサイクルといった課題への取り組みはもちろん、「地域」の環境テーマに対し多岐にわたって取り組んでいることといえます。
今年増えたキーワードは、獣害、大気環境、海ゴミ、放置竹林など。また、「自分たちにできること」や「未来の環境」を合言葉に取り組んでいます。詳しくは、事例集をご覧ください。

全国ユース環境ネットワーク事務局では、今後も様々な情報を提供し、高校生や大学生、ユースの環境活動を応援してまいります。
引き続き、全国ユース環境ネットワークにご理解を賜りたくよろしくお願い申し上げます。

問い合わせ

全国ユース
環境ネットワーク事務局

〒212-8554 川崎市幸区大宮町1310番 ミューザ川崎セントラルタワー8階
独立行政法人 環境再生保全機構 地球環境基金内
担当：川上、小川、西岡、大木
Tel: 044-520-9505 Email: youth@erca.go.jp

